

社協だより

社会福祉法人 関ヶ原町社会福祉協議会

この広報誌は、みなさまの会費及び
共同募金により発行しています。

しあわせ

2025年
11月1日発行
No.201



皆様のあたたかい気持ちをたくさんいただきました

関ヶ原合戦祭り2025の会場にて、11日に共同募金 TENT をボランティア連絡協議会の協力で出展し、募金活動を行いました。翌日12日には中学生・ボランティア・共同募金会の役員・社協職員が街頭募金を行い、来場の皆様よりあたたかいお気持ちをたくさんいただきました。ご協力ありがとうございました。

合同開催!

入場
無料

第20回 関ヶ原町社会福祉大会 第23回 いきいきサロンのつどい

令和7年

12月6日(土)

9:30～12:00

関ヶ原ふれあいセンター
ふれあいホール**●第1部 大会式典**

社会福祉に関する功労者表彰

●第2部 いきいきサロンのつどい

講演：元気のもとは食にあり

～腸が超大切・免疫力を高めて
100歳まで元気に生き抜く～

いとう かづえ

講師：伊藤 華づ枝先生



プロフィール

「食・栄養・健康・予防医学」を総合的に
研究する、全国で活躍中のマルチ料理
研究家

どなたでも参加いただけます。

第2部の終了後、粗品を
お渡しします。

毎日食べるものだからこそ大切な家庭料理。

健康でいきいき過ごすための

“食”について考えてみませんか？

＊ 参加ご希望の方には、「入場整理券」を配布いたします ＊

11月21日(金) までに 社会福祉協議会までお越しください。

【お問い合わせ】

社会福祉法人 関ヶ原町社会福祉協議会・関ヶ原町いきいきサロン連絡協議会

(関ヶ原町大字関ヶ原2490-29 関ヶ原診療所北棟)

TEL：43-2943

FAX：43-2180



赤い羽根共同募金は 「じぶんの町を良くするしくみ」です



共同募金運動は 今年で79回目を迎えました。

今年も10月1日より、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

ひとりひとりのやさしさが私たちの町をもっともつとやさしくしていく、共同募金はそんなしくみです。誰もが安心して暮らせるまちづくりや福祉団体の育成、災害時活動支援のための募金活動を展開してまいります。

関ヶ原町では、各自治会を通じて戸別募金のご協力をお願いしております。この他に、地域の商店や事業所等への募金箱設置、法人募金や学校募金など様々な方法で募金活動を実施しております。

みなさまのご理解ご協力をお願いいたします。

令和6年度の赤い羽根共同募金は次の事業に活用させていただきました。



- ふれあいの集い
- ふくしフレンドパーク
- ふれあい交流ツアー
- 社協だよりの発行



共同募金 まちがいさがし

※まちがいは10個あるよ



こたえ ①おじいちゃんのかみ型 ②おじいちゃんのかみ型 ③おじいちゃんのかみ型 ④おじいちゃんのかみ型 ⑤おじいちゃんのかみ型 ⑥おじいちゃんのかみ型 ⑦おじいちゃんのかみ型 ⑧おじいちゃんのかみ型 ⑨おじいちゃんのかみ型 ⑩おじいちゃんのかみ型

ボランティアスクール 小学生編

7/29 (火) 午前中は、防災について学び
午後からはハイゼックス袋でおやつ作り
をしました。



・ 非常用トイレ体験 ・

感想

- 防災について学んで、ふだんからローリングストックをしたり、危ないところを見たり、家族と話し合いたいと思いました。
- 調理のしかたをおぼえて、本当に災害があったときに活用できるようにしたい。
- カードを使ってどういう人がどこに逃げるのかかわかった。



避難所体験ゲーム



・ ハイゼックス袋を使用し蒸しパン作り ・

ボランティアスクール 中学生編

1日目 8/1(金)午前中は、高齢者の身体的変化について学び、午後からは2日目にボランティア体験をする「憩いの郷あん」のボランティアさんと交流をしました。



高齢者体験

「憩いの郷あん」
ボランティアさん
との交流



感想

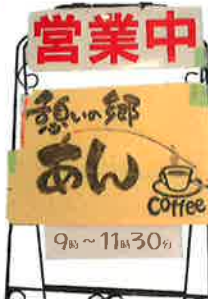
- 困っている人がいたら迷わずに助ける方法を探したり、近くの人を呼び、助けを求めたりできるようにしたいです。
- 実際に体験してみると思っていたより大変でした。

2日目

8/4(月)地域のつどいの場として毎週開催されている「憩いの郷あん」にてボランティア体験をしました。

感想

- 優しく接してもらうことが相手も自分もとてもうれしくなることに気づくことができました。
- 友達やお客さんなどたくさんの人と関わることができ、楽しかった。





災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催



児玉 靖氏



川村輝威氏

8月9日(土)災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました。

災害発生時に設置される災害ボランティアセンターにおいて、ボランティアを必要とする被災者の要望と、ボランティア活動を希望する人の力を結びつけるために調整するのが災害ボランティアコーディネーターです。関ヶ原町では「災害ボランティアコーディネーター関ヶ原(通称SVC関ヶ原)」というボランティア団体がその訓練や啓発活動なども行っています。

今回の養成講座は、災害ボランティアコーディネーターとはなにかを知ってもらい、SVC関ヶ原の会員として新たに参加してもらうことを目的として開催しました。

当日の養成講座では5名の講師により災害ボランティアコーディネーターに必要な基礎知識の講義や、模擬的な体験、グループワークなどを実施し、25名の参加者の皆さんが熱心に受講されました。また、新たに9名の方にSVC関ヶ原に会員登録をしてもらうことができました。

※この事業は赤い羽根共同募金の配分を受けて実施しました。



大橋大輔氏



伊藤三枝子氏



野尻智周氏

災害ボランティアセンター設置・運営訓練実施



8月24日(日)災害ボランティアセンター設置・運営訓練を、SVC関ヶ原と社会福祉協議会が協同で実施しました。

災害発生時を想定し、SVC関ヶ原の会員と社協職員が、ボランティア役やコーディネーター役に分かれて災害ボランティアセンターの運営を模擬的に行いました。新しい会員の皆さんには災害ボランティアセンターの基本的な流れを体験し覚えてもらうと同時に、以前からの会員の皆さんと社協職員は、改めて災害ボランティアセンターにおける役割についての確認を行いました。

訓練を進めていく中で、災害ボランティアセンターを円滑に運営していくためにはどうしたら良いのか、疑問点や改善点、再確認が必要と思われることなどを活発に話し合いました。

昨今の社会情勢の変化に伴い、災害ボランティアセンターの運営の方法も変わってきています。情報交換等も含めて、いざという時のために今後も定期的に訓練を行っていきます。



さくらんぼ通信

生活介護事業所 さくらんぼの家 TEL43-1525

8月12日(火)にさくらんぼの家夏まつりを開催しました。コロナ禍によって、様々な行事が開催できないことがあり、利用者さんも「前みたいに色々なことが出来るかなあ」と、期待や心配の声もありましたが、今年度は感染予防に気をつけながら行いました。

夏まつり会場には面白そうなゲームが並び、どのゲームから始めようかな～と利用者さんも目を輝かせていました。水を使った射的をはじめゼリー釣り、ボールすくいのコーナーを利用者さん個々で順に巡り、最後に皆で輪なげを楽しみました。他にもジャンケンゲームを行い、景品が皆さんに当たりました。フィナーレでは、「炭坑節」「アンパンマン音頭」を踊り、利用者さん一人ひとりの笑顔があふれる行事となり、夏の楽しい思い出ができました。



うまくあたるかな？



とれるかな？ むずかしいな？



夏まつり



たくさんすくえるかな？ とったよ！



入りますように！

民生委員・児童委員活動レポート



9月3日(水)、役場職員の方を講師に招き、災害時に対する準備として、段ボールベッドや簡易トイレ、間仕切りテントの組み立てを体験しました。個人や家庭での備え、地域での備えが必要だと実感し、平常時における地域での防災・減災への取り組みが重要であることを認識しました。



ふくしフレンドパーク開催



まで多くの方に参加していただきました。

老人クラブ連合会及び民生委員児童委員協議会の皆さま、ご協力ありがとうございました。

※ふくしフレンドパークは、赤い羽根共同募金の配分を受けて実施しました。

10月11日(土)、関ヶ原合戦祭り2025の会場において、ふくしフレンドパークを開催しました。今回は、「スカットボール」と「ポッチャ」のコーナーを設置。2つのコーナーに参加すると“ラッキーパンチBOX”に挑戦して景品をゲットできます。参加賞であるポップコーンの良い香りも楽しみながら、子どもから大人



相談日 しあわせ相談センター

- 場所／国保関ケ原診療所 北棟1階
- 時間／午後1時30分～午後4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談 ※人権相談 合同開催	弁護士相談 弁護士 吉田和永 ※行政相談 合同開催	結婚相談
11月	10日(月)	15日(土)	15日(土)
12月	10日(水)	20日(土)	20日(土)

※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。
※弁護士相談は事前予約が必要です。
関ケ原町社会福祉協議会 ☎43-2943

職員異動

事務局(関ケ原町在宅介護支援センターから)

次長 斉藤佳子

善意のご寄附

8月17日から10月15日分まで(受付順・敬称略)

●匿名……………三,〇〇〇円

●匿名……………三,〇〇〇円

●岐阜県理容生活衛生同業組合
不破支部……………古紙

●憩いの郷 あん……………運動器具2台
さくらんぼの家にご寄附いただきました。

ありがとうございました。



乳幼児の紙おむつを支給します



子育てしやすい環境づくりに向けて、子育て世帯の生活を応援するため「紙おむつ」を支給します。ご希望の方は、社会福祉協議会までお越しください。

◆対象：関ケ原町在住の令和5年12月1日以降に生まれた子の親

◆商品：テープタイプ又はパンツタイプ
対象商品については、社協までお問い合わせください。

◆申込み：申込用紙に記入の上、関ケ原町社協へ提出
令和7年11月28日(金)17時まで

詳しくは、関ケ原町社協までお問い合わせください(☎43-2943)

介護用品(紙おむつ)を支給します

◆該当者／

下記の①～③に該当する在宅の方を対象とします。長期入院者(3カ月以上)、福祉施設入所者は除きます。

①要介護認定を受けておられる方
(「要支援」は除く)

②身体障害者手帳または療育手帳所持者

③その他、本会が必要と認めた方

◆支給日／12月中旬以降

ご希望の方は、自治会の福祉推進員または社協まで。



お米の寄付にご協力をお願いします！

関ケ原町社会福祉協議会では、お米をご寄付いただける方を募集しています。ご寄付いただいたお米は、岐阜県子ども居場所応援センターへ届け、子ども食堂や子ども学習支援、プレーパークなどの活動に役立てられます。ご寄付いただける方がございましたら、社協までご連絡ください。

お米の種類

- 一般的に主食として用いる「うるち米」
- 玄米の状態
- 収穫3年以内



連絡先／関ケ原町社会福祉協議会

☎43-2943

災害救援車が配備されました

日本赤十字社岐阜県支部より、災害救援車として関ケ原町分区に軽自動車1台を配備していただきました。9月8日に車両引き渡し式が行われ、分区長である西脇町長が目録を受け取りました。災害時の救援物資の搬送や救護活動に、また、平時では防災や地域福祉の推進など有意義に活用させていただきたいと思っております。



「お楽しみ弁当」配付事業



赤い羽根共同募金の配分を受け、ひとり親世帯の方を対象にお弁当をお配りします。

◆対象：関ケ原町在住のひとり親世帯のお子さまと保護者の方
お子さまは18歳以下(高校3年生まで)

◆お渡し日：令和7年12月11日(木) 16:00～18:00

◆お渡し場所：関ケ原診療所北棟1階

◆申込方法：QRコードまたは電話 メ切11月25日(火)

詳しくは社協までお問い合わせください。☎43-2943

